

「FREEKEY 社用車予約」、アルコール検知器との連携を開始 ～アルコールチェック義務化に対応した社用車管理システムで、社用車管理のDXを実現～

株式会社東海理化（本社：愛知県丹羽郡大口町、代表取締役社長：二之夕 裕美）は、2022年4月より販売を開始した社用車管理のDXを実現する社用車管理システム「FREEKEY 社用車予約」をアップデートし、アルコール検知器との連携を9月より開始しました。

改正道路交通法施行規則が順次施行されることにより、アルコール検知器を用いたアルコールチェックが義務化され(※1)、対象となる各事業者はアルコールチェック義務化対応に日々追われています。また、2022年4月から施行されているアルコールチェックの記録保管の義務化では、管理者とドライバーがともにアルコールチェックを含めた複数の管理項目を確実に実施し記録、管理することに多くの時間と手間を取られているため、利便性を確保したい社用車の利用と業務効率化が求められる社用車の管理において、現状多数の事業者が課題を感じています。

「FREEKEY 社用車予約」は、社用車の予約から車の施解錠、日常点検やアルコールチェック、運転日報などの記録、実際の稼働状況まで、社用車のすべてを一元管理できるクラウドアプリです。今回新たにアルコール検知器との連携開始により、アルコールチェックの業務負荷を管理者、ドライバーともに軽減することで、今以上に主業務に集中することを可能にします。

(※1) 警察庁は、当初予定の2022年10月1日施行開始を当面延期と発表しています。

【『FREEKEY 社用車予約』アップデート概要】

- アルコール検知器(当社指定機種)(※2)との連携を開始。測定結果の自動入力が可能になり、アプリ内の運転日報へ自動反映します。これにより、利用者のアルコールチェックの負担が軽減します。
- アルコールチェック専用の入力画面が追加。測定結果の入力がしやすくなります。社用車の予約前にも測定・記録が可能になります。



アルコール検知器を使ったアルコールチェックの様子



アルコールチェック専用の入力画面

(※2)連携するアルコール検知器
「アルポーター」(ミタチ産業株式会社)



【今後の開発】

すでに他社のアルコールチェックサービスを導入済みの事業者にも、アルコールチェックの運用を変えずに社用車管理のDXを実現していただけるよう、他社のアルコールチェックサービスとの連携機能を開発中です。また、ドライバーの飲酒運転撲滅を目的として、東海理化が自動車の鍵を長年開発してきた技術力を活かし、アルコールチェックの結果で問題なしとの判定があった場合に限り、エンジン始動ができる機能もオプションでご利用いただけるよう継続して開発中です。

社用車に関する様々な課題を解決し社用車管理のDXを実現すべく、今後もサービス向上に努めてまいります。

<参考>

「FREEKEY 社用車予約」ウェブサイト：<https://ccr.freekey.info/>



FREEKEY
社用車予約

あなたの社用車DXできます

- 車両予約
- デジタルキー
- アルコールチェック記録
- 日常点検
- 運転日報
- 稼働状況

社用車のすべてを一元管理できるクラウドアプリです

【会社 URL】

株式会社東海理化：<http://www.tokai-rika.co.jp/>

TOKAI RIKA Digitalkey®：<https://digitalkey.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社東海理化 総務部広報室（0587-95-5211）